

◆魅の漆 用の漆 ～照井久良人の世界と受け継がれる美と技～

尾瀬の自然などを題材にした作品を手がけながら、多くの後進を育てた時絵師・照井久良人(1916年～1999年)。漆のさまざまな技法を駆使した詩情豊かな構図は、見るものを魅了します。また、会津の職人が生み出す漆の器など、暮らしの中でお使いいただける品々をご案内いたします。

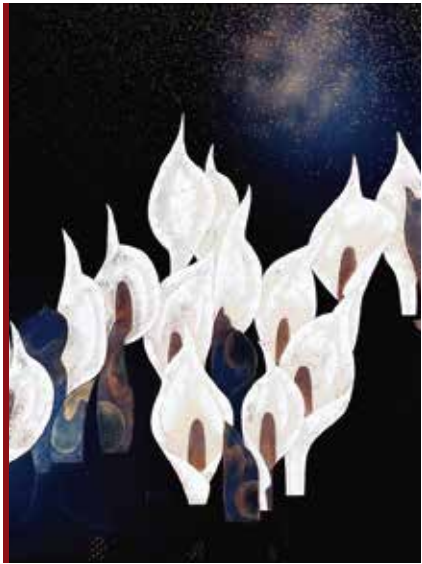
期間 ● 10月3日(土)～10月25日(日)
10:00～18:00 ※火曜定休
会場 ● スペース・アルテマイスター(本町) **E-5**
アルテマイスター保志(日新町) **B-5**
協力 ● 照井克彦、照井邦彦、照井克弘、保志 ほか

ワークショップ「チャレンジ!会津鉄錆絵」開催! **事前申込制** ※詳しくはワークショップ案内欄をご覧ください。

期間中の
土・日曜、祝日は
お茶会も開催!
13:00～16:00

煎茶道方円流 彩り茶会
※玉露(750円)・・・10/3・25 ※煎茶(540円)・・・10/4・10・17
※ほうじ茶(540円)・・・10/11・18 ※紅茶(540円)・・・10/12・24
各20セット限定 場所 ● スペース・アルテマイスター

日替りスイーツと
いっしょにどうぞ!



作: 照井久良人「水芭蕉の譜」

◆うるし その可能性と未来

協力 ● 会津大学短期大学部、京都市立芸術大学、富山大学、東京藝術大学、金沢美術工芸大学、東北芸術工科大学、秋田公立美術大学、広島市立大学、宇都宮大学、筑波大学



※画像は昨年の展示風景です

◆新しいAIZUの美術展2015

協力 ● 青山ひろゆき、伊藤将和、小野仁良、後庵野かおり、小林徹男、齋藤ナオ、佐藤詩織、角田純一、永井耀泉、長嶺沙織、根本春奈、宗像真弓、湯田望霞

絵画、彫塑、工芸、書の領域から、活躍が期待される会津地域、県内出身の新鋭作家の力作がそろいます。地域が誇る若手芸術家の作品をぜひ間近でご覧ください。

期間 ● 10月3日(土)～10月12日(月) 9:00～18:00
※初日13:00から

会場 ● 会津稽古堂 多目的ホール(栄町) **E-3**



※画像は昨年の展示風景です

◆わたしとうるし ～会津女性作家3人展～

協力 ● 吾子可苗、白岩有美、沼田英恵



作: 吾子可苗「簪 椿の実」(2015)

◆さわろう!あそぼう!うるしで育むこどもの世界



※画像は昨年の展示風景です

◆若い感性から生まれた作品たち ～U-18の作品展～

協力 ● 県立会津高等学校、県立会津学鳳高等学校、県立会津工業高等学校、県立会津養護学校

会津の高校生が生み出した作品の数々。市内の県立高校4校の生徒による作品展です。

期間 ● 10月3日(土)～10月12日(月) 9:00～18:00
※初日13:00から

会場 ● 会津稽古堂1階市民ギャラリー(栄町) **E-3**

オープニングセレモニー & 樋田豊郎氏講演会

「あいづまちなかアートプロジェクト」のオープンを記念し、『美』を演出する漆工芸の魅力テーマにした講演会を開催します。

◆講師プロフィール
1950年生まれ。東京藝術大学大学院修了。元秋田公立美術工芸短期大学学長、元秋田公立美術大学理事長兼学長。



樋田豊郎氏

日時 ● 10月3日(土) 10:00～
会場 ● 会津稽古堂 多目的ホール(栄町) **E-3**
定員 ● 70名 ※席数限定、先着順となります

教えて!漆に関する素朴な疑問

Q.「漆」というと、手入れが難しい印象があります。漆の器の取り扱い方を教えてください。

A. 漆の器は、古くから日本人の生活・文化の中にありました。食器を洗う際に使う洗剤とスポンジで洗って使えます。そうやって毎日使い込んでいくと、生き物のように風合いが変化して、器のいい「味」が出てくるのです。やっつけられないことは、電子レンジや食洗器での使用、たわしや金属でこすることなどです。忙しい現代では、食洗器なども便利な道具ではありますが、毎日使う器や食事をゆつたり楽しむ時間は、何物にも変えがたいものだと感じます。あまり構えずに、漆の器と寄り添う暮らしを始めてみてはいかがでしょうか。



あいづ
まちなかアート
プロジェクト
2015
10・3 sat ~ 11.1 sun

会津・漆の芸術祭×まちなかピナコテカ

◆風景と人の繋がり

協力 ● 東京造形大学
昭和11年に建築されたレトロモダンな医院跡を舞台に、まちの風景から直に得られた感覚を形にした表現者たちの、漆や木彫り作品が集います。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日) 9:00～17:00

会場 ● 旧黒河内医院(中町) **D-3**

◆愛でる 会津の漆

協力 ● 会津塗伝統工芸士会
400年もの間、会津の地で伝承されてきた漆の技を受け継ぐ会津塗伝統工芸士。地域文化を守る職人たちの彩り豊かな作品の数々を展示紹介。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日)

会場 ● 福西惣兵衛商店(大町) **D-2** 9:30～17:30
横田新 夢の蔵(七日町) **A-2** 9:00～16:00

◆現代 漆芸作家展

協力 ● 竹内克己、いらはらみつみ
蔵の空間に溶け込む漆アート。現代の漆芸作家が魅せる漆の可能性をお楽しみください。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日) 9:00～17:00

会場 ● 末廣酒造嘉永蔵(日新町) **C-3**

◆会津漆器職人の会作品展・小林弘和作品展

会津漆器職人の会と小林弘和氏の作品を展示。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日)
月～土曜/10:00～21:00 日曜・祝日/10:00～18:00

会場 ● アドリア北出丸カフェ(追手町) **G-5**

◆ようこそ 会津へ! 漆×SLヘッドマーク

協力 ● 井波純、吾子可苗、福島県立博物館
電車から降り立つと、そこには…会津・漆の芸術祭2010参加作品のSLヘッドマーク「金彩朱磨会津桐文」が再び会津若松駅に登場します。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日)

会場 ● JR会津若松駅(駅前町) **B-1**

◆会津漆器店の蔵出しギャラリー

会津若松市に店舗を構える漆器店ご自慢の「ちよっぴり紹介したい」とっておきの逸品、との出会いをお楽しみください。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日)

会場 ● 閑漆器店(中央一丁目) **E-1** 鈴善漆器店(中央一丁目) **E-2**
福西惣兵衛商店(大町) **D-2** 鈴木屋利兵衛(大町) **D-2**
満山漆器店(大町) **D-2** むりー(七日町) **B-2**
白木屋漆器店(大町) **D-2**

◆あいづ美術小作品展 ～秋の彩り～

協力 ● 会津美術協会
芸術の秋を彩るような鮮やかな印象の作品たちが勢揃いします。小さなキャンバスから溢れる大きな存在感を体感してみませんか。

期間 ● 10月17日(土)～11月1日(日) 10:00～17:00

会場 ● ギャラリーアブドゥ(中町) **E-4**

◆まちを歩けばアートに出会う ～市收藏美術作品展～

市が収蔵する美術作品を中心に、渡部菊二、斎藤清など、会津が誇る芸術家の作品をまちなかの店舗に展示します。「芸術鑑賞×まち歩き」をゆったりお楽しみください。

期間 ● 10月3日(土)～11月1日(日)
※各店舗によって営業時間、定休日が異なります

会場 ● 七日町通り、野口英世青春通り、大町通り ほか

※ 渡部菊二「水彩の色紡ぎ」 太郎焼総本舗(七日町) **B-2** 會津壹番館(中町) **D-3**
※ 斎藤清「日本の美 わびさびの風景」 食彩アトリエあいづ家(七日町) **C-2**
※ 斎藤清「四季のうつろい」 Vegecafé 野菜屋SUN(七日町) **D-2**
※ 斎藤清「パリとの出会い」 カフェ三番山下(大町) **D-2**
※ 斎藤清「秋を感じて」 中町フジランドホテル(中町) **D-4**
※ 斎藤清・渡部常好「ふるさとへの城に魅せられて」 桃里道(七日町) **C-2**
※ 鈴木亮平・石山富彦「ふるさとを愛した二人展」 アドリア北出丸カフェ(追手町) **G-5**
※ 渡部百合子「水彩の中の物語」 ワンズホーム(中町) **D-3**
※ 照井久良人「漆のたからもの」 ホテルニューパレス(中町) **D-3**
※ 千住博「会津幻想」 ジュエリーオースカ(中町) **D-4**
※ 宗像亮一「会津本郷焼 鉄釉鉢」 歴史資料センターまなべこ(城東町) **H-5**

◆会津水彩画の現在・みづゑの流れ

なじみ深い画材である水彩画における会津の流れを展示作品でたどります。水彩ならではの鮮やかさや透明感をお楽しみください。

期間 ● 10月24日(土)～11月3日(火) 9:00～17:00

※最終日16:00まで、月曜休館

会場 ● 会津若松市文化センター(城東町) **G-4**

気軽に芸術鑑賞を始めよう

学校では美術の時間があつたけど、大人になったら美術鑑賞なんて縁がないというあなた。映画や音楽を楽しむように、気軽に芸術鑑賞に足を運んでみませんか。身の回りにある感動は人それぞれ違うように、芸術鑑賞にも正解はありません。見る人が歩いてきた時間や環境によって、一つの作品から見えてくるストーリーは全く違うものになります。身近な鑑賞の機会を利用して、まずは自分の心が何を感じるのか、耳を澄ましてみると、芸術鑑賞がよりよい時間になりますね。



2015 Autumn 会津の秋を楽しむアートなイベント

9月 September

現代「漆・歴史」考2015 —吾子可苗×富樫孝男 漆の記憶展—

主催 ● 福島県立博物館 ☎0242-28-6000

「会津・漆の芸術祭2010～2012」が目指した会津と漆の可能性への問いかけを引き継ぐテーマ展です。

日時 ● 9月5日(土)～11月1日(日) 9:30～17:00 ※月曜休館
会場 ● 福島県立博物館
観覧料 ● 大人・大学生 270円 ※高校生以下無料

10月 October

関谷浩二 漆芸展

主催 ● 鈴善漆器店 ☎0242-22-0680

日時 ● 9月19日(土)～10月4日(日) 9:00～17:00
会場 ● 鈴善漆器店 特設展示場 観覧料 ● 無料

10月 October

女子力UP 漆を愛でる晩餐会 **事前申込制**

お申込先 ● (有)イメージ・クリエーション ☎0242-28-8320

会津漆器で地酒&食を楽しみながら、漆器の活用方法や文化を学びます。

日時 ● 10月8日(木) 18:30～21:00 参加費 ● 6,000円
会場 ● 割烹 萬花楼(東栄町)
参加対象 ● 18歳以上の女性30名※定員になり次第締切(9月末締切)

10月 October

大好きな会津 絵画コンクール

主催 ● 会津若松市都市計画課 ☎0242-39-1261

小学生が切り取った大好きな会津の風景を描いた力作を展示。

日時 ● 10月16日(金)～29日(木) 9:00～17:00
※初日は13:00から、最終日は15:00まで
会場 ● 会津稽古堂 1階市民ギャラリー 観覧料 ● 無料

10月 October

暮らし豊かに 漆を愛でるランチ会 **事前申込制**

お申込先 ● (有)イメージ・クリエーション ☎0242-28-8320

会津漆器で会津の食を楽しみながら、漆器の活用方法や文化を学びます。

日時 ● 10月18日(日) 12:00～ 参加費 ● 2,500円
会場 ● 料理旅館 田事(城北町)
参加対象 ● 18歳以上・25名※定員になり次第締切(9月末締切)

10月 October

会津ブランドものづくりフェア2015

主催 ● 会津ブランドものづくりフェア実行委員会 ☎0242-39-1252

会津地域のものづくりが一室に集結。会津の豊かな伝統と、ものづくりの技の継承を間近に体験できるイベントです。

日時 ● 10月24日(土)・25日(日) 10:00～17:00
※最終日16:00まで
会場 ● あいづドーム 入場料 ● 無料

10月 October

NPOはるなか 漆部会活動報告展

主催 ● NPO法人はるなか ☎0242-26-8169

会津漆を取り巻く現状を知ろう! 純国産の漆林をつくり、後世へ伝える為の植栽活動についての報告展示。

日時 ● 10月28日(水)～11月2日(月) 10:00～18:00
※最終日16:00まで、火曜休館
会場 ● スペース・アルテマイスター 観覧料 ● 無料